

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症対策課・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県令和4年第17週、第18週の発生動向

□ トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が5,251例(第17週:2,640例、第18週:2,611例)あり、2022年の累積報告数は37,154例となった。

□ 全数報告の感染症 (18週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核3例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。
5類感染症：水痘(入院例)1例、梅毒1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	40歳代	男	肺結核	なし
		小林	80歳代	女	無症状病原体保有者	なし
		高鍋	90歳代	女	無症状病原体保有者	なし
5類	水痘(入院例)	日南	30歳代	男	検査診断例	発熱、発疹
	梅毒	宮崎市	40歳代	男	早期顕症梅毒 I 期	亀頭部発赤、軽度違和感

□ 新型インフルエンザ等感染症 (17、18週に新たに届出のあったもの)

○新型コロナウイルス感染症 5,251例：保健所、年齢別報告数及び主な症状は表のとおりであった。

居住地保健所	報告数	年齢群											症状
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代	
宮崎市	2,454例	466	456	341	424	378	176	94	59	47	12	1	発熱、咳、頭痛、全身倦怠感、咽頭痛等
都城	842例	147	198	107	123	120	54	36	27	24	6	-	
延岡	451例	56	92	49	59	69	42	22	26	22	13	1	
日南	254例	54	49	24	37	36	14	17	17	4	1	1	
小林	405例	91	55	62	73	55	27	14	15	7	6	-	
高鍋	305例	54	68	57	37	45	21	10	10	2	1	-	
高千穂	86例	23	13	3	15	16	2	2	3	6	3	-	
日向	289例	66	49	38	46	37	27	13	7	6	-	-	
中央	105例	19	19	21	18	13	9	3	2	1	-	-	
県外	60例	5	9	20	9	5	7	2	3	-	-	-	

□ 定点把握の対象となる5類感染症

● 第17週

・定点医療機関からの報告総数は303人(定点当たり8.7)で、前週比92%と減少した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は感染性胃腸炎であった。

● 第18週

・定点医療機関からの報告総数は206人(定点当たり6.3)で、前週比72%と減少した(祝祭日の休診含む)。なお、前週に比べ増加した主な疾患は特になく、減少した主な疾患は咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎及び感染性胃腸炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

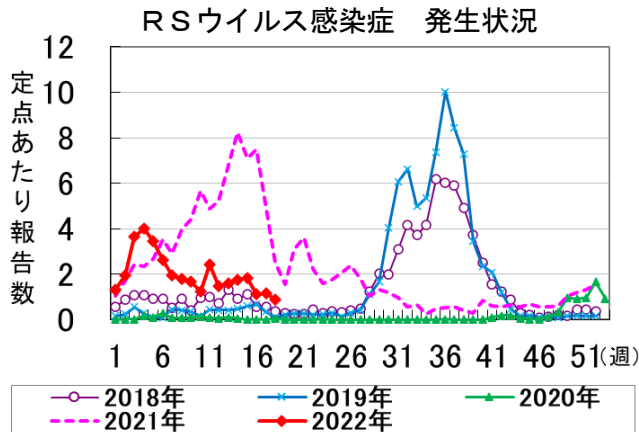
【RSウイルス感染症】

報告数は32人(0.89)で、前週比76%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(0.77)の約1.2倍であった。高鍋(4.0)、日向(2.0)、延岡(1.3)、宮崎市(0.3)保健所から報告があり、年齢群別は2歳以下が全体の約8割を占めた。

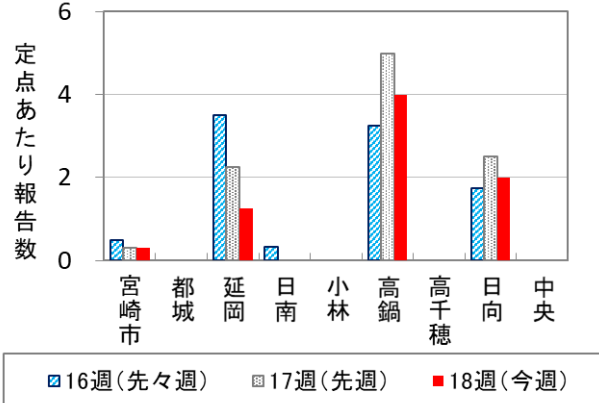
【感染性胃腸炎】

報告数は138人(3.8)で、前週比65%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(6.7)の約0.6倍であった。都城(8.5)、日向(4.8)、宮崎市(3.4)保健所からの報告が多く、年齢群別は1歳から4歳が全体の約半数を占めた。

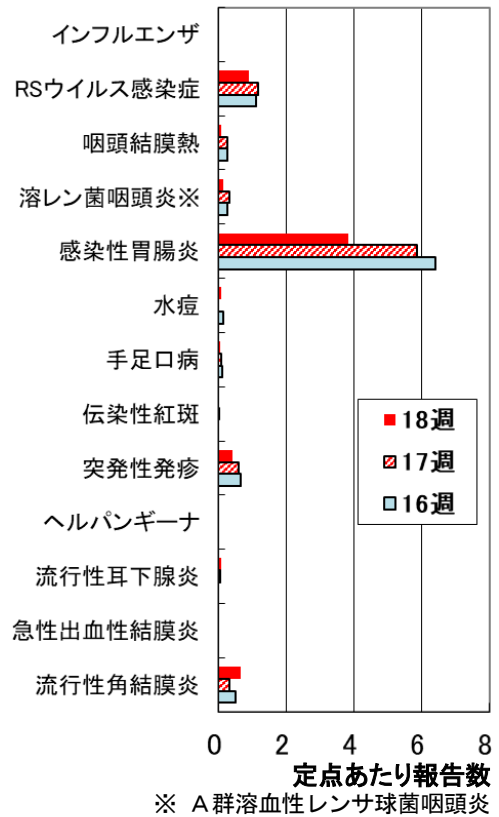
* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



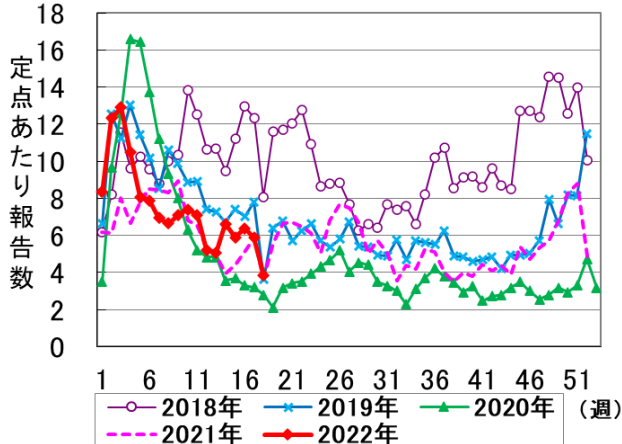
RSウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



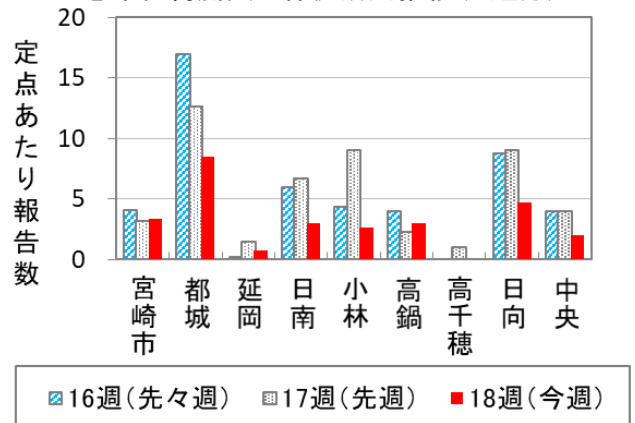
《3週間の推移》



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ なし

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★ なし

□病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 令和4年5月9日までに検出）

★細菌 なし

★ウイルス なし

✚ 全国 2022 年第 16 週、第 17 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

● 第 16 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	209 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	22 例				
4類感染症	E 型肝炎	2 例	A 型肝炎	2 例	オウム病	1 例
	つつが虫病	2 例	デング熱	1 例	日本紅斑熱	4 例
	マラリア	1 例	レジオネラ症	14 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	24 例
	急性脳炎	2 例	クリプトスポリジウム症	1 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6 例	後天性免疫不全症候群	8 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	18 例	水痘（入院例）	7 例
	梅毒	128 例	播種性クリプトコックス症	1 例	破傷風	2 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	1 例		

● 第 17 週

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	204 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	19 例	腸チフス	2 例		
4類感染症	E 型肝炎	6 例	A 型肝炎	1 例	エキノコックス症	1 例
	回帰熱	3 例	重症熱性血小板減少症候群	5 例	つつが虫病	3 例
	デング熱	1 例	日本紅斑熱	5 例	マラリア	1 例
	レジオネラ症	17 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	4 例	ウイルス性肝炎	3 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	12 例
	急性脳炎	4 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	7 例
	後天性免疫不全症候群	6 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1 例	侵襲性肺炎球菌感染症	20 例
	水痘（入院例）	3 例	梅毒	110 例	播種性クリプトコックス症	2 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	百日咳	6 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

● 第 16 週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 115%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は咽頭結膜熱、手足口病及び流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患は特になかった。

咽頭結膜熱の報告数は 322 人(0.10)で前週比 143%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.29)の約 0.3 倍であった。山形県(0.28)、新潟県(0.26)、高知県、宮崎県、鹿児島県(0.25)からの報告が多く、年齢群別では 6 ヶ月から 3 歳が全体の約 8 割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 12,849 人(4.1)で前週比 116%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(5.0)の約 0.8 倍であった。大分県(9.4)、富山県(8.2)、山形県(7.5)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 4 歳が全体の約 6 割を占めた。

● 第 17 週

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 93%と減少した。なお、前週と比較して増加した主な疾患は咽頭結膜熱、手足口病及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患は A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎と流行性耳下腺炎であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 738 人(0.24)で前週比 83%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.7)の約 0.1 倍であった。鳥取県(0.89)、福岡県(0.77)、新潟県(0.68)からの報告が多く、年齢群別では 2 歳から 5 歳が全体の約半数を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 11,488 人(3.7)で前週比 91%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(4.5)の約 0.8 倍であった。大分県、富山県(7.7)、山形県(6.8)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 4 歳が全体の約 6 割を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2022年 第17週(04月25日～05月01日)

疾病名	第16週	第17週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	40	42	3		9		20		10	
	定点当り	1.11	1.17	0.30	0.00	2.25	0.00	5.00	0.00	2.50	0.00
咽頭結膜熱	報告数	9	9	5	2	1		1			
	定点当り	0.25	0.25	0.50	0.33	0.25	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	10	12	4	1		3	3		1	
	定点当り	0.28	0.33	0.40	0.17	0.00	1.00	0.75	0.00	0.25	0.00
感染性胃腸炎	報告数	230	211	32	76	6	20	27	9	1	36
	定点当り	6.39	5.86	3.20	12.67	1.50	6.67	9.00	2.25	1.00	9.00
水痘	報告数	5									
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	4	3	1			1			1	
	定点当り	0.11	0.08	0.10	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数		1			1					
	定点当り	0.00	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	24	21	9	1	4	2	3		2	
	定点当り	0.67	0.58	0.90	0.17	1.00	0.67	1.00	0.00	0.50	0.00
ヘルパンギーナ	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数		2		1	1					
	定点当り	0.00	0.06	0.00	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	3	2	2							
	定点当り	0.50	0.33	0.67	0.00	0.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

* 第16週の値には一部修正があります。

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～17週)

2類感染症	結核	37例(3)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1例		
4類感染症	E型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	2例
	レジオネラ症	1例		つつが虫病
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	1例
	水痘(入院例)	1例	梅毒	23例(1)
	破傷風	1例	百日咳	8例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	34543例(2640)		

()内は今週届出分、再掲

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2022年 第18週(05月02日～05月08日)

疾病名	第17週	第18週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	42	32	3		5		16		8	
	定点当り	1.17	0.89	0.30	0.00	1.25	0.00	4.00	0.00	2.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	9	3	3							
	定点当り	0.25	0.08	0.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	12	5		1		3		1		
	定点当り	0.33	0.14	0.00	0.17	0.00	1.00	0.00	0.25	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	211	138	34	51	3	9	8	12	19	2
	定点当り	5.86	3.83	3.40	8.50	0.75	3.00	2.67	3.00	0.00	4.75
水痘	報告数		3	1	1		1				
	定点当り	0.00	0.08	0.10	0.17	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
手足口病	報告数	3	2				1			1	
	定点当り	0.08	0.06	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数	1									
	定点当り	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	21	15	7	2	2	1		2	1	
	定点当り	0.58	0.42	0.70	0.33	0.50	0.33	0.00	0.50	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数		1	1							
	定点当り	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	3		1	2					
	定点当り	0.06	0.08	0.00	0.17	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	2	4	4							
	定点当り	0.33	0.67	1.33	0.00	0.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2022年 第1週～18週)

2類感染症	結核	37例		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	1例		
4類感染症	E型肝炎	1例	重症熱性血小板減少症候群	2例
	レジオネラ症	1例		つつが虫病
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例	後天性免疫不全症候群	1例
	水痘(入院例)	2例(1)	梅毒	23例
	破傷風	1例	百日咳	8例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	37154例(2611)		

()内は今週届出分、再掲